



七ヶ浜レポート 1月

寒中見舞いお届け隊

七ヶ浜のこと、忘れないよ！

1月7日・8日の両日、第44陣・寒中見舞いお届け隊は、七ヶ浜町へ約2300通のみんなの思いを届けてまいりました。また、各配達エリアの集会所では、喫茶や足湯などを行いました。

早くも御礼のメッセージを受け取る

「寒中見舞いお届け隊」は、応急仮設住宅の方々へ手渡しで届けてまいりました。お届け場所は、①第一スポーツ広場 ②七中第2グラウンド③生涯学習センター前・社協事務所下④湊浜(みなとはま)・謡(うとう)⑤国際村第2駐車場です。

寒中見舞いを受け取った七ヶ浜の方々は、「本当にありがとうございます」や「元気がでます」と言ってくれました。

配達がひと段落したところでビッグニュースが飛び込んできました。午前中の配達班が70代のおばあちゃんから2通の御礼のはがきをいただいたのです。配ってからわずか1時間後の出来事にメンバー一同は歓喜にあふれていました。

本当に返事をくださった方に感謝・感謝・感謝です。今後、このような返信が増え、七ヶ浜の人々と寒中見舞いを書いていただいた人が絆をつくっていき、これが継続的の支援につながればと思います。

また、各配達エリアの集会場などで喫茶や足湯などを行いました。

そのうち、第一スポーツ広場では、約50人程の方々に来られ、わきあいあいと談笑されていました。イベントで「パーソナルカラー」を実施しました。「パーソナルカラー」は、色とりどりの布や紙を使って、話のきっかけをつくるツールです。「あなたのラッキーカラーは何？」

「あなたの初恋の色は何？」などで話の輪を広げていました。(写真参照)

この寒中見舞いをきっかけに支援の和が広がっていくことを確信しています。

